Kagin Report

鹿児島銀行ミニディスクロージャー誌 2015

第107期 営業のご報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日

ごあいさつ

地方創生
「地域にとって“なくてはならない”銀行」をめざして

経営計画

業績ハイライト

肥後銀行との経営統合

株式のご案内

南の風さわやかな 鹿児島銀行

明治維新150年 躍動のふるさと鹿児島

あなたのこころに、
ずっと かぎん

CONTENTS

- ごあいさつ・企業理念・当行の概要……2
- 地方創生「地域にとって“なくてはならない”銀行」をめざして …3
- CSR（企業の社会的責任）への取組み ……5
- 経営計画 ……7
- 企業活動を通した“かぎん”のすがた……8
- 業績ハイライト……9
- 健全な銀行として …… 11
- 役員 …… 13
- グループ会社一覧 …… 14
- 肥後銀行との経営統合…… 15
- 株式の状況…… 17
- 株式のご案内 …… 18

ごあいさつ

取締役頭取　上村基宏

平素は格別のお引き立てを賜わり、誠にありがたく厚く御礼申しあげます。

当期のわが国経済は、個人消費の持ち直しの動きに足踏みがみられたものの、雇用情勢が改善し、設備投資や公共投資が堅調に推移するなど、緩やかな回復がみられました。また、日経平均株価は、消費税率引き上げの影響で当初は下落したものの、対米ドルで円安傾向に推移したこと等から上昇傾向で推移しました。一方、地元経済におきましては、畜産関連が堅調に推移し、生産の一部に持ち直しの動きがみられたものの、消費関連、投資関連、観光関連が弱含んで推移するなど、全体として弱い動きが続きました。

このような経営環境のなかで、当期も本報告書記載のとおりの業績をおさめることができました。これもひとえに皆様方のあたたかいご支援の賜物と心から感謝申しあげます。

今後とも皆様方のご期待にお応えできるよう、本年4月よりスタートしました「第6次経営戦略計画」のもと、全役職員一丸となって業績の向上に努める所存でございます。

また当行は、本年3月に、活力ある地方の実現に向けて地元との信頼関係を更に強化し、九州においてお客様から真に愛される最良の金融グループを目指すため、肥後銀行との経営統合に関して最終契約をいたしました。現在、10月の持株会社設立に向けた準備を進めているところでございます。

今後とも何とぞ倍旧のご支援、ご愛顧を賜わりますようお願い申しあげます。

平成27年6月

企業理念

地域貢献
地域とともに歩み、
地域社会の発展に貢献する。

顧客志向
お客様のニーズに応え、
お客様の満足を高める。

健全経営
健全経営を堅持し、
信頼される企業となる。

企業活力
自由闊達で創造性に
満ちた企業風土を築く。

当行の概要

創　　業：明治12年10月6日

資 本 金：181億30百万円

本店所在地：鹿児島市金生町6番6号

店 舗 数：150か店
(本支店110・出張所11・代理店29)
上記ほか無人店舗　392か店

従 業 員：2,294人
(平成27年3月末現在)

地方創生

「地域にとって“なくてはならない”

鹿児島銀行は「まち・ひと・しごと創生総合戦略」から求められる
地方創生のため、様々な取組みを行っております。

「明治維新150周年名刺」の使用

観光分野への取組みの一環として鹿児島をPRするため、明治維新の偉人たちをモチーフとしたロゴ入りの名刺の使用を開始しました。

鹿屋市との包括的業務協力協定の締結

日置市・薩摩川内市・南さつま市・垂水市に続く5自治体目となる鹿屋市と、包括的業務協力協定を締結しました。

鹿児島県との「6次産業化連携協定」締結

地元事業者への協力・支援を通じて6次産業化の推進を図り、地域の産業振興につなげていくことを目的として鹿児島県と「6次産業化連携協定」を締結しました。

「南の逸品商談会 in Tokyo2014」の開催

東京で、首都圏バイヤー向けの商談会を鹿児島県と共同で開催しました。本商談会では、南九州地域で8つの地域コーナーを設け、参加企業・自治体と連携し魅力あふれる特産品をPRしました。

尚古集成館

「世界遺産応援プロジェクト」の実施

株式会社十八銀行・株式会社JTB九州と世界遺産登録応援をテーマとした旅行商品を共同作成しました。

銀行」をめざして

鹿児島大学で講義を行う当行行員

野村證券株式会社および鹿児島大学との産学連携協定締結

将来の地域経済を担う人材育成を目的とし、野村證券株式会社および鹿児島大学と産学連携協定を締結しました。本協定は、当行および野村證券株式会社がそれぞれの業務知識・経験等を踏まえ、鹿児島大学における講義等を提供するものです。

日置市での取組み

当行が出資した鹿児島オリーブ株式会社が、オリーブ専門店「Vigore（ビゴーレ）」をオープンしました。今後も、包括的業務協力協定に基づき、日置市におけるオリーブ事業戦略を継続的に支援してまいります。

「事業承継対策・M&Aセミナー」の開催

地域企業の経営支援の一環として「事業承継対策・M&Aセミナー」を4回開催しました。

鹿児島ユナイテッドFCとのオフィシャルトップパートナー契約の締結

鹿児島県のスポーツ振興および地域経済の活性化を目的として2014年に引き続き鹿児島ユナイテッドFCとオフィシャルトップパートナー契約を締結しました。

地方創生を積極的に支援します！

当行は、平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地方創生を強力に支援するため、平成27年3月16日に営業店・本部および鹿児島経済研究所のメンバーからなる総勢103名の「地方創生推進プロジェクトチーム」を組成しました。

地方版総合戦略の策定への協力や地域における金融機能の高度化に向けた取組みを行うことで、地方創生に貢献します。

CSR（企業の社会的責任）への取組み

環境問題への取組み

環境負荷軽減活動の実践

鹿児島銀行は環境保全に向けた基本理念、基本方針を「鹿児島銀行環境方針」として定め、本方針に基づき、地域づくりのフィナンシャルリーダーとして環境保全に向けた取組みに努めています。

鹿屋支店

- 太陽光発電設備の導入
- 「かごしまCO_2吸収量等認証制度」によるCO_2吸収量121トンの認証

認証書

環境保護活動への参加

- かごしま環境パートナーズ協定に基づく鹿児島市内の県有林の整備

地域文化発展のために

公益財団法人かぎん文化財団のご案内

（かぎんのメセナ活動）

本財団は、地域文化の発展向上及び地域の活性化に寄与することを目的として事業活動を行っています。

- くつろぎトーク&コンサート
- ことばの勉強会
- 助成・表彰事業

鹿児島県内で芸術・文化の発展向上に貢献しておられる個人・団体へ助成、表彰を行っています。

平成26年度助成先　公益社団法人鹿児島交響楽団
（芸術部門）

平成26年度助成先　光同寺鉦（かねおどり）踊り保存会（鹿屋市）
（伝統芸能部門）

地域社会への貢献活動

障がい者雇用の拡大

●知的障がい者雇用事業の取組み

安心・安全なまちづくりの実現

●日置市における「ITを活用した高齢者見守りサービス」の実証試験実施

（平成26年6月9日～平成27年3月31日まで）

<ITを活用した高齢者見守りサービス>

●「ボタン端末」と「人感センサー」を組み合わせた「高齢者見守りシステム」を利用します。

●ボタンを押すとコールセンターが安否確認を行い、緊急時には救急搬送要請を行います。

●人感センサーが高齢者の活動を検知し、日常生活を見守ります。

●安否確認情報はインターネットを通じて、遠方に住むご家族・ご親族等からも確認できます。

コミュニティ活動

●地域の方々やサークル、学校などから寄せられた作品によるロビー展の開催

ロビー展

地域行事への参加

●各地で開催されるお祭り・スポーツ大会への参加や、イベントスタッフとしての協力

おはら祭